

西高生大活躍！ ～県高校生英語スピーチコンテスト～

祝 2年生 垣本紗希さん スピーチコンテスト 3位
1年生 足立佳生さん 暗唱大会 4位

10月1日(日)、兵庫県高校生英語スピーチコンテスト丹有地区大会に本校の生徒2名が出場しました。

この大会は、丹有地区の三田市、篠山市、丹波市の各高等学校からスピーチコンテストに13名、暗誦大会に11名の生徒が出場し、練習の成果を発表しました。出場する生徒たちは、たくさんの時間をかけて英文を完全に覚るまで読み込み、その内容を聴衆に伝えられるよう練習を重ねてきたことと思います。

スピーチ、暗誦は、英語が使えるようになるための学習方法としてとても効果的だと言われていています。スピーチや暗誦を練習するなかで、英文の構成や発音などたくさんのことを理解し、英文を暗記することで英語の力を磨くことができます。

氷上西高から参加した2年生の垣本紗希さんがスピーチコンテストの部で見事に第3位に入賞しました。また、1年生の足立佳生さんが暗誦大会の部で4位に入賞しました。

本校から参加した生徒が、二人とも入賞するという快挙を成し遂げました。学校で放課後や家に帰ってからも毎日懸命に練習した垣本さん、足立さんの努力を讃えます。ほんとうによくがんばりました。練習は正直です。「本番のように練習し、練習のように本番で発表する」ことをめざして繰り返し練習した成果です。「習うより慣れる」ということわざがありますが、英語に関して言えば「慣れるまで習え」です。

連日指導してもらった英語科の先生方、そしてALTのジョビ先生、当日の受付をしてくれた本校3年生のみなさん、ありがとうございました。また、ご来場いただきました保護者の皆様、応援いただきました地域の皆様に感謝いたします。

(校長 高橋信之)

